

自律・対話・創造

2022年度
入学生用

Yokohama
SOEI Senior
High
School



横浜創英
高等学校



「考えて行動のできる人」の育成

創英 3つのコンピテンシーと9つのスキル

3つのコンピテンシー「自律・対話・創造」を会得するために、本校では、卒業までに生徒に身につけてもらいたい具体的な力として「創英9つのスキル」をあげています。

自ら考え、判断し、決定し、行動できる力

①PDCA

目標の実現に向けて、見通しを持って計画的に実行する

②メタ認知能力

自らの思考・行動を適切に理解し調整・工夫する

③セルフコントロール

自らの感情と言動をコントロールする

対話

自律

創造

多様性を受け入れ、対話を通して対立・ジレンマを解決する力

④リスペクト

他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する

⑤パブリックリレーションズ

対話を通して他者との共通の目的を見つけ出す

⑥コラボレーション

共通の目的の実現のために他者と協働する

問題を解決するために情報や技術等を活用し、新たな価値を生み出す力

⑦クリエイティビティ

新たな価値の創造に向け、言語や技術を使いこなす

⑧クリティカルシンキング

本質を見極めるために、自分や他者の考えを吟味する

⑨情報リテラシー

信頼できる情報を収集・吟味し、適切に活用する

●校長によるコンピテンシーについての特別授業 (年間6回程度)



●校長によるリーダー養成講座 (年間8回程度)



自律する力がますます必要となる時代へ

校長 工藤 勇一

変化の激しい社会を生きていくためには、今まで以上に「自分で考え、判断し、決定し、行動できる力」(自律の力)を身につけることが大切です。指示されたことを適切にやり遂げることでできる力は確かに大切な力の一つではありますが、指示されることに慣れてしまっただけではいけません。慣れ過ぎていくと、人は次第に指示をされないと動けない人間に変わってしまいます。そして、指示の内容や与えてもらうサービスに不満ばかり言うようになっていきます。遂には自分が上手くいかないことがあると、その理由を常に人のせいばかりにしてしまうような人間になってしまいます。

本校には時代を見据えた新たなカリキュラムや行事、個性豊かな部活動など、様々な学びの場があります。生徒たちには、身近な学校生活の中に自分なりのチャレンジする機会をしっかりと見出し、挑戦し、たくさんの失敗を繰り返しながら、何度も繰り返し再現できる確かなスキル(コンピテンシー)を身につけ、人生を自分の足で歩むことのできるたくましい人に成長してほしいと思います。

これからの高校は、大学まで待つことなく、社会で活躍する準備の場としての役割を担っています。そのためには、3つの学びの要素が必要であり、1つ目は教科学力です。希望する大学に合格するという事は生徒の夢の実現の第一歩であり、学校はその実現のための責任を負っています。2つ目は知識や技能を活用して課題を発見して解決するリテラシー、3つ目が主体的に学んだり、多様性を認め合ったり、他者と協力していく力など、社会で生き抜くためのコンピテンシーです。本校では、希望進路の実現をめざす進学支援と、社会貢献につながる資質と能力を育成するキャリア支援を大切にしています。

進学支援

■進路意識の向上に向けた支援

- ・年間4回に及ぶ計画的な二者・三者面談の実施
- ・年間4回受験する模擬試験を活用した目標設定
- ・進路意識の高揚につなげる進路講話会の定期的な実施

■授業以外の学習活動の充実

- ・長期休業中の特別講座の充実
(基礎を徹底理解するベーシック講座と幅広い応用をつけるハイレベル講座を設置)
- ・授業中にICTを活用して個別最適で効果的な学びを支援
- ・「スタディサプリ」を導入し学習習慣の定着や授業の反転学習など計画的な学習活動に活用



キャリア支援

■キャリア形成のための支援

- ・社会で必要となる資質・能力の育成をめざしたアクティブ・ラーニングの実践
- ・課題解決と社会貢献を軸とした「総合的な探究の時間」の展開
- ・職業別進路講話会や大学模擬授業を通じてのキャリア形成

■来年度からの新しい取り組み

- ・自ら課題を設定・解決する「対話・創造型講座」の設置
(多様な価値観と出会う無学年制)
- ・教科横断的な授業計画
(国語科と英語科のコラボレーションとして、英語で書かれた演説を自分の言葉で和訳してプレゼンする学びなど)
- ・企業や大学との連携を通して学校内で閉じない学力を育成



卒業生進路状況

現役生・既卒生

国公立

4名

東京学芸大学
神奈川県立保健福祉大学

難関大学

61名

早稲田大学・慶應義塾大学
上智大学・東京理科大学
学習院大学・明治大学
青山学院大学・立教大学
中央大学・法政大学

準難関大学

64名

成蹊大学・成城大学
明治学院大学・國學院大学
武蔵大学・芝浦工業大学
北里大学・東京農業大学
日本女子大学・東京女子大学
津田塾大学

有名私大

103名

日本大学
東洋大学
駒澤大学
専修大学

●生徒の成長を支える学習プログラム/協働プレゼンテーション



高1

●WILL TREE

「WILLTREE」とは、人生を木に見立て、夢や目標を可視化する活動です。写真やペンを使い、自分の夢と向き合いながら丁寧に作品を仕上げていきます。



高2

●Quest Education

「教育と探求社」による教育プログラム「Quest Education」を活用し、実際の企業の職業内容を知り、職業観を育てるとともに、プレゼンテーション能力を高めます。



高3

●World Innovation

1・2年次の集大成となる活動です。社会に対する自らの課題意識に気づき、それを改善するための案をチームで考えます。1・2年次から培ってきたプレゼンテーション力をさらに高めていきます。

独自の新・カリキュラムデザイン

3つの コース

特進 コース

早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大学などの最難関大学と国立大学を進路目標とし、進路実現を支える特色ある教育課程を編成しています。

文理 コース

GMARCH(学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政大学)や準難関(成蹊・成城・明治学院・國學院・芝浦工業大学等)を進路目標としています。

普通 コース

日本・東洋・駒澤・専修大学等の中堅大学への進学や、その他多様な進路目標の実現を目指しています。

自由選択科目

2、3学年では自由選択科目の時間があります。2学年は29単位を履修し、残りは「進学準備講座(仮称)」(3単位)と「対話・創造型講座(仮称、学年横断)」(1単位)からそれぞれ1つを選択して履修します。3学年は19単位を履修し、残りは自由選択科目とします。自由選択科目は、「進学準備講座」と「対話・創造型講座」とに分類されます。

「進学準備講座」

「進学準備講座」は、各教科の学力充実を図ることと進路実現に必要な学力を伸ばすことを目的とした科目です。



「対話・創造型講座」

「対話・創造型講座」は本校の目指す3つの人材像のうち「対話」「創造」に沿った身につけるべき6つのスキルの習得を目的とする科目。教員主導の授業ではなく、自ら課題を発見し、その課題について個々の生徒が考え、試行錯誤しながら解決していく学びです。

◆無学年制を実施

この講座では無学年制をとり、高校2年生と3年生が一緒になって学びます。学年を超えた学習集団に参加することで、より多様な価値観を持つ人と出会い、対話的に学ぶ力を伸ばします。

また、自由選択科目の授業の多くは午後の時間帯に設置され、空き時間は「自律の時間」と名付け、自学の時間として学校内における学習時間を確保します。

コラボレーションウィーク

第1学年の必修科目において、9月の2週目に教科横断的な授業計画を実施し、「創英9つのスキル」の習得を目指します。その成果を文化祭で発表し、教育課程と学校行事との関連を図りながら、生徒の新しい価値を生み出す力を育成します。

大学との接続講座を実施

本校が指定する近隣の大学の講義を受講できるとともに、生徒が学外との交流活動や研修プログラムに積極的に参加する体制を整えています。学内では経験できない世界に触れ、視野を広げるとともに、体験した世界について深く探究することによって課題解決力を養います。→積極的な社会活動参加＝アンガージュ教育

オンライン授業の充実

一人一台端末を整備することで、課題や目的に応じて、様々な情報を主体的に収集・分析・推考しながらの長文や写真・動画などを用いた多様な資料・作品を制作します。また、オンラインを生かし、大学・企業との連携や、国籍・地域を超えた関係構築を可能にする遠隔教育に取り組みます。



生徒全員が主役！ 年間行事

School Life

- 4月**
 - 入学式
 - 高1オリエンテーション(1年)
 - 模擬試験
 - 保護者会(2・3年)
- 5月**
 - 球技大会
 - 1学期中間試験
 - 保護者会(1年)
- 6月**
 - 体育祭
 - 三者面談
- 7月**
 - 1学期期末試験
 - 模擬試験
 - 芸術鑑賞会
- 8月**
 - 夏期講座
- 9月**
 - 創英祭
- 10月**
 - 2学期中間試験
- 11月**
 - 保護者会
 - 模擬試験
- 12月**
 - 研修旅行(2年)
 - 2学期期末試験
 - 冬期講座
- 1月**
 - 共通テストプレテスト(3年)
 - 模擬試験(1・2年)
- 2月**
 - 合唱コンクール(1年)
- 3月**
 - 学年末試験
 - 卒業式

●創造性を発揮する 体育祭・創英祭

体育祭は、中学から高校までの6学年を縦割りりで赤・青・黄・緑の4色に分かれ、外部施設の体育館を貸し切り、2日間かけて行います。生徒自身が企画・運営に携わり、当日はとても盛り上がります。



文化祭である創英祭は、2日間行われます。各クラスや有志団体の創意工夫のある催し物・展示物の他に、ダンス部や吹奏楽部などのパフォーマンスなどがあり、創英生が最も輝く行事の一つです。



個性があふれる！ 部活動

Club activities

体育部

- 男・女**
 - 卓球部
 - バスケットボール部
 - ソフトテニス部
 - ダンス部
 - ワンダーフォーゲル部
 - バドミントン部
 - ハンドボール部
 - 剣道部
 - バトン部(BRIGHTS)
- 女子**
 - バレーボール部
- 男子**
 - サッカー部



インターハイ
2013年・2016年
2回出場の実績！
＜サッカー部＞

撮影:Taro YOSHIDA

全日本コンクール
金賞の実績！
＜吹奏楽部＞



＜軽音楽部＞



＜ダンス部＞



＜児童文化部＞

文化部

- 文芸部
- 園芸部
- ESS部
- イラスト部
- 造形アート部
- 手工芸部
- 調理部
- 音楽部
- 児童文化部
- 吹奏楽部
- 書道部
- 放送部
- 競技かるた部
- 茶道部
- フォトアート部
- 将棋・囲碁部
- 科学部
- 軽音楽部
- パソコン部
- 演劇同好会

学びを深化させる空間！ 新・学習環境

New facilities



●普通教室・特別教室

1号館の全教室にホワイトボード、プロジェクターが設置されており、多くの授業で積極的に活用しています。



●メディアセンター（図書室／自習室）

約25,000冊の蔵書があり、自習スペースも多いです。雑誌や大学入試過去問題も充実しており、生徒が大勢やってきます。



●自習コーナー

1号館には学習コーナーが2箇所あり、生徒たちの交流の場や学習スペースとして活用しています。

学びの環境もさらに創造的になります。



●新校舎エントランス



●屋上テニスコート



●新校舎1号館



●光庭（吹き抜け中庭）



●フリージアホール（食堂）



●グリーンホール（多目的ホール）



●グラウンド拡張進行中（2021年夏 使用開始）

UNIFORM ●制服紹介



Emblem



夏服

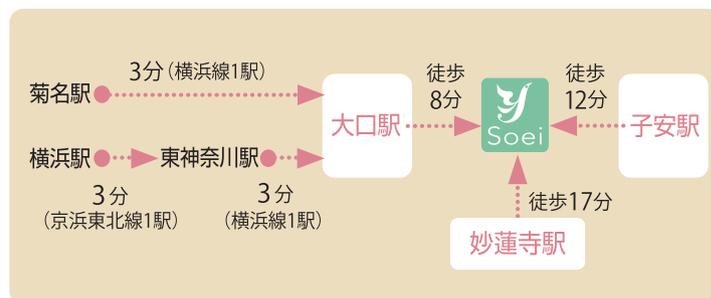


冬服

エンブレムがポイントのネイビーブルーのブレザーに、男子はグレンチェックのストラックスにネクタイ、女子はグレンチェックのスカートにリボンの組み合わせです。

ACCESS

主要駅からの乗車時間



※電車接続により多少時間が異なります。

- | | | |
|--------------------|-------------------|-------|
| ■ 大船駅 (JR東海道本線16分) | ▶ 横浜駅 (JR横浜線6分) | ▶ 大口駅 |
| ■ 大和駅 (相鉄本線急行21分) | ▶ 横浜駅 (JR横浜線6分) | ▶ 大口駅 |
| ■ 川崎駅 (JR京浜東北線12分) | ▶ 東神奈川駅 (JR横浜線3分) | ▶ 大口駅 |
| ■ 町田駅 (JR横浜線26分) | ▶ 大口駅 | |
| ■ 上大岡駅 (京浜急行本線13分) | ▶ 横浜駅 (京浜急行本線6分) | ▶ 子安駅 |
| ■ 武蔵小杉駅 (東急東横線13分) | ▶ 妙蓮寺駅 | |

学校説明会の詳細・ご予約方法、その他のイベントについては、本校ホームページをご覧ください

 **横浜創英高等学校**
Yokohama Soei Senior High School

〒221-0004 神奈川県横浜市神奈川区西大口28番地

Tel: 045-421-3121 / Fax: 045-421-3125

<https://www.soei.ed.jp> 

